

第27回「労働保護法 ⑤多様な就業形態 A：パート」

2022.07.08. 佐藤

はじめに

1)前回のまとめ

- 1.内容：〈論点〉従業員のセクハラについて使用者が労働契約上の職場環境保持義務を負うのか否か
〈法〉雇用機会均等法 11 条、11 条の 2、労施総推法、民事上の損害賠償(民法 415 条、709 条)
〈諸説〉労働契約上の職場環境保持義務肯定説・否定説

2.Reading Assignment に関する設問についての解説

- ①一回限りであれ繰り返されるものであれ、性差別に基づくものを含む、肉体的、精神的、性的あるいは経済的苦痛を与えることを目的とし、もしくはそのような結果を生み出す、受け入れがたい全般的な振る舞い、行為あるいは脅し
- ②包括的なハラスメント概念を否定するだけでなく、優越的な地位を前提にし、指導や研修目的によるハラスメントを容認し、心身の被害を排除するなど、不当なものとなっている。

3)Reading Assignment に関する設問

- ①稲谷論文は、改正法 8 条と 9 条をそれぞれ何の規定と述べているか。それぞれ 10 字以内で答えなさい。
- ②稲谷論文は、定年後再雇用における賃金減額をどのように解すべきだと述べているか。

本日の課題：R.A.解答と自己点検を、自己点検用紙に記入して提出する

***パートタイマー**

- 1.「パートタイマー」とは何か cf.アルバイト
→日本：疑似パート・期間の定め・比例原則が適用されない→「パート」という身分
- 2.期間の定めある労働契約の反復更新
関連判例：東芝柳町工場事件・最一小判昭和 49. 7.22
- 3.パートタイマーと均等(均衡)待遇
法律：パート有期労働法 8 条、9 条
関連裁判例：丸子警報機事件・長野地上田支判平成 8.3.15

[自己点検]

- 1)Reading Assignment に関わる問題への解答
- 2)自己点検 a)講義の論点 b)論点にかかわる法状況 c)論点についての諸見解
- 3)自由記述 a)講義に関する質問 b)その他

[課題提出者数] 5/25 5/27 6/01 6/03 6/08 6/10 6/15 6/17 6/22 6/24 6/29 7/01 7/06 7/08 7/13 7/15 7/20 7/22
125 129 129 123 129 125 119 125 121 126 124 123

[次回講義への Reading Assignment]

次回講義タイトル：「労働保護法 ⑤多様な就業形態 B：派遣」
講義テーマ：違法派遣の法的救済として正社員契約が認められるか
教科書の該当部分：第 15 章「IV 派遣労働」、論点は 368 頁-370 頁
Reading Assignment.：山本陽大「違法な労働者派遣と黙示の労働契約の成否」
労働法学会誌 122 号(2013 年)167 頁